

令和6年度

学 校 評 価 書

令和7年3月

小浜市立口名田小学校

令和6年度小浜市立口名田小学校：学校評価（報告）

教育目標に「つながり学ぶ元気な子」を掲げ、「スクールプラン」の重点目標達成に向けて、具体的な取組を設定しました。そして年間2回の学校評価（アンケート）において、具体的な取組内容についての取組指標（教職員対象・成果指標（児童対象）・満足度指標（保護者・地域の方対象））を設定し、本校教育活動に対する総合的評価を実施しました。その結果をもとに、本校の取組成果及び課題について報告します。

【学校教育目標】つながり学ぶ元気な子
【めざす児童像】つながり合い、挑戦する子/たくましく、元気に伸びる子/心身ともにたくましい子/ふるさとを愛する子

【つながり合い、本気で挑戦し続ける子】

目標「自ら考え夢や目標を持ち行動できる自律性を養い、認め合い高め合える」児童を育てる。

夢や目標を持ち、挑戦できる場を作り、打たれ強さを持った個人の育成、特別活動において責任感と向上心、自己有用感を高める活動を設定し、個性を尊重し合える集団の育成を目指してきました。また、「自分も幸せ・みんなも幸せ」な学校生活を送ろうと考え行動する児童を育成し、認め合い高め合う集団を目指して、全教職員で授業づくり・仲間づくり・環境づくりに取り組んできました。

その結果、「苦しくても最後まで頑張ろうとした」という児童は97%、「子どもは力を出し切ろうと頑張っている」と答えた保護者は98%でした。また「自分の仕事をしたり、友だちを助けたりしている」という児童は99%でした。「みんなで仲良く学校生活を送ることができた」という児童は100%、「みんなと一緒に学校生活を送っている」と答えた保護者は100%でした。

これらの結果から、積極的に他者と関わり、生き生きと友達とかかわりながらよりよい人間関係を構築できる児童が育ってきていると考えます。今後は、土台となる認め合い高め合える集団を強化し、家庭・地域とのつながりを大切にしながら、学校と家庭や地域と連携して「学校が楽しい」と言える児童の育成に努めます。

【学びに向かって自走し、深く探究する子】

目標「対話を楽しみ学びに向かって自走し、個に応じた基礎的基本的な資質能力を向上する」児童を育てる。

児童が主体的に問い合わせ探究する児童を中心の授業を展開するため、ねらいに沿って横断的な教育課程を編成し、授業やチャレンジタイム、家庭学習において個別最適化を図るとともに授業DXを推進してきました。

その結果、「進んで『一人調べ』や話し合いに取り組めた」という児童は97%、「子どもは進んで家庭学習に取り組んでいる」と答えた保護者は93%でした。個に応じて基礎学力の定着を図ることについては、「テストに向けて目標を決め取り組めた」という児童は95%、「子どもは目標を決め進んで勉強している」という保護者は87%でした。

これらの結果から、児童が自ら課題を設定し解決に向けて探究する活動をさらに充実し、情報収集の方法や分析のスキルを身につけ、多様な視点から課題を考察できるようしていきます。また、タブレット端末を活用し、授業や家庭学習での活用についてサポート体制を強化していきます。

児童一人ひとりが「わかる喜び」「できる喜び」を感じ、自ら学び続けることができるように、教職員一同、取り組んでいきます。

【次年度に向けて】

保護者の皆様や地域の方々のご協力のおかげで、上記のような着実な成果が得られた一方、課題も明らかになりましたので、次年度の取組改善につなげていきます。

【継続】タブレット端末を活用した指導を工夫し、確かな学力の育成を図る。

【継続】地域と課題を共有し主体的に課題に取り組む活動を実施し、地域とのつながりを実感し地域に貢献しようとする児童の育成に取り組みます。

【継続】家庭や地域との連携を強化し地域と課題を共有しながら、児童一人ひとりの意欲や考えが生かせる活動を展開できるように努めます。

【継続】健康と安全に留意して、危機回避能力の向上を図り、望ましいメディアとのつき合い方ができる児童の育成に取り組みます。

【継続】規則正しい生活習慣を身についている本校児童が、今後も自分自身の健康・安全面に気を配りながら、自ら考え生活できるよう取組の工夫及び学校と家庭との連携に努めます。

【命を守りたくましく伸びる子】

目標「安全に対する意識を高め危機回避能力を向上し、健康的な生活習慣の確立」した児童を育てる。

児童が自他の生命を守る方法が考えられるよう、授業や活動を工夫し、日常生活における安全に対する意識を高め、危機回避能力と健康・安全意識の向上を目指してきました。また、メディアの利用を考える「いきいき週間」を通して生活習慣の見直しを促し、業間活動や外遊びの充実、運動の習慣化により、進んで運動しようとする態度を育み、体力の向上を図ってきました。

その結果、「命の大切さがわかり、安全に生活している」という児童は、99%、「交通ルールを守り、安全に生活している」と答えた保護者は100%でした。また、健康的な生活習慣について、「いきいき週間」の合格点をクリアした児童は87%、「体育活動等で個人目標を設定してがんばった」という児童は100%でした。

これらの結果から、交通安全教室・避難訓練・引き渡し訓練等、行事毎にめあてを設定し、実施と振り返りを繰り返すことで、児童の安全に対する意識が高まつたと考えられます。運動に親しむとともに体力向上を目指して粘り強く取り組む態度が育ってきます。また、「メディアコントロール」する力を身につけることについては、継続的な取り組みと並行し、今後も児童自身が自律的にメディア付き合っていくよう、考える機会を積極的に設定していきます。

【ふるさとを愛し、愛される子】

目標「ふるさと愛につながる活動の充実を通して、「地域の課題解決を通して地域に貢献しようとする」「故郷を愛する心を持つ」児童を育てる。

地域資源「豊かな自然（南川・大黒山等）や農業（口名田米・谷田部ネギ等）、地域の人や文化等」を活用しながら、地域理解を深める「ふるさと学習」を核に据えた教育活動を進めてきました。

その結果、「ふるさと学習をすることで、口名田のことが好きになった」という児童が99%、「ふるさとのために、できることを考え、取り組んだ」という児童が95%でした。その成果は、「ふるさとまつり（地域の行事に参加）」「校内学習発表会（保護者やお世話なった方を招待）」「修学旅行等でのPR活動」における児童の堂々とした姿生き生きとした表情からも成果が見て取れます。

今年は、口名田CCや地域の方との交流からふるさとの課題を共有し、自分たちに何ができるか主体的に考え、活動してきました。その結果、充実した地域体験学習の成果を工夫してまとめ、地域に発信することで地域を誇る気持ちや愛着心を高めることができました。しかし、児童一人ひとりの意欲や考えが生かせる活動計画を開発することには課題が残ります。児童一人ひとりの意欲と学びのプロセスを大切にした教育活動が、教職員の課題といえます。今後も、ふるさと教育の継続と工夫を通して、地域の一員としての自觉を育み、地域貢献の意欲を高められるように努めます。

【口名田小学校】令和6年度学校評価[総合シート]

項目	重点目標	具体的な取組	用意	評価規準・目標指標	アンケート結果	
					対象	期間
(1)	法律自ら考え夢や事を持つて考え、目標を達成する。	①し夢あらむる機会に向かって挑戦する。 ②目標を達成する。 ③目標を達成する。	【評価規準】 目標を立てさせ、それに向けて取り組みを評価しながら、児童が力を出し切れる指導を行いましたか。 【目標指標】 ①+②の合計が100%		● 目標を立てさせてそれを向かう取り組みを評価しながら、児童が力を出し切れる指導を行いましたか。 ① 常に意識して指導している ② 日頃から意識して指導している ③ 指導することできなかった	前期 60% 後期 40%
(2)	認め合い、高め合える集団を形成する。	②経験を積んで、より重がり返す。 ③安心して指揮をして、運営を行う。 ④誤った見方を繰り返す。	【評価規準】 自分であって(目標)を立て、困難な場面でも自分の力を出し切ることができる。 【目標指標】 ①+②の合計が85%		● 自分であって(目標)を考え、難しかったり苦しかったりしても最後までがんばっていましたか。 ① いつもできた ② だいたいできた ③ あまりできなかった ④ できなかつた	前期 64% 後期 36%
(3)	特別活動において責任感と向上心、自己有用感を高める。	③児童主体の児童会活動や縦割り活動を充実させる。 ④【目標指標】 ①+②の合計が95%	【評価規準】 児童の小さな変化に気づき、個別に話し合う時間を持ちましたか。 【目標指標】 ①+②の合計が100%		● 児童の小さな変化に気づき、個別に話し合う時間を持ちましたか。 ① 十分に持った ② 持った ③ あまり持たなかった ④ 持たなかった	前期 30% 後期 0%
(4)	児童主体の児童会活動や縦割り活動を充実させる。 ④【目標指標】 ①+②の合計が95%	⑤児童主体の児童会活動や縦割り活動を充実させる。 ⑥【目標指標】 ①+②の合計が100%	【評価規準】 仲良く学校生活を送ることができている児童がいる。 【目標指標】 ①+②+③100%		● 仲良く学校生活を送ることができている児童がいる。 ① よくできた ② だいたいてきた ③ あまりできなかった ④ できなかつた	前期 86% 後期 0%
		⑦児童主体の児童会活動や縦割り活動を充実させる。 ⑧【目標指標】 ①+②の合計が100%	【評価規準】 児童がみんなで楽しく学校生活を送っている。 【目標指標】 ①+②+③100%		● 児童がみんなで楽しく学校生活を送っています。 ① 楽しく送っている ② どちらかといえは、楽しく送っていない ③ どちらかといえは、楽しく送っていない ④ 楽しく送っていない	前期 72% 後期 0%
		⑨児童主体の児童会活動や縦割り活動を充実させる。 ⑩【目標指標】 ①+②の合計が100%	【評価規準】 特別活動において、ふりかえりや感想を共有する時間を持ちている児童がいる。 【目標指標】 ①+②の合計が100%		● 特別活動において、ふりかえりや感想を共有する時間を持ちましたか。 ① 十分に持った ② だいたい持った ③ あまり持たなかった ④ 持たなかった	前期 60% 後期 0%
		⑪児童主体の児童会活動や縦割り活動を充実させる。 ⑫【目標指標】 ①+②の合計が85%	【評価規準】 友達・級級・学校の役に立つことができている家族の役に立つことができている。 【目標指標】 ①+②の合計が85%		● いろいろな活動(当番活動 そし、委員会行事など)で、すみんへ友達を助けたり協力してきましたか。 ① よくできた ② だいたいてきた ③ あまりできなかった ④ できなかつた	前期 77% 後期 0%
		⑬児童主体の児童会活動や縦割り活動を充実させる。 ⑭【目標指標】 ①+②の合計が85%	【評価規準】 児童が気持ちはよいあいさつできると評価している。 【目標指標】 ①+②の合計が85%		● いきいき週間中、お子さんは家の手伝いに取り組んでいましたか。 ① しっかり取り組んでいた ② だいたい取り組んでいた ③ あまり取り組んでいなかつた ④ 取り組んでいなかつた	前期 47% 後期 0%
		⑮児童主体の児童会活動や縦割り活動を充実させる。 ⑯【目標指標】 ①+②の合計が90%	【評価規準】 児童が気持ちはよいあいさつできると評価している。 【目標指標】 ①+②の合計が90%		● 地区児童は気持ちのよいあいさつをしていますか。 ① いつもしている ② だいたいしている ③ あまりしていない ④ していない	前期 59% 後期 0%

【口名田小学校】令和6年度学校評価[総合シート]

項目	重点目標	具体的取組	指標	評価規準・目標指標	アンケート結果			
					対象	質問内容	前期	後期
	(1) 力安 全を全 向に 上対する 意識を高め、危機回避 能	① 実体い ふく命のすいかの判断を自 分でし 分して危機を考 え、避 過する機会を有 てきをもつた者へ8点	【評価規準】 日常生活や交通安全教室、避難訓練、川遊び 安全教室、生命の安全教育などを通じて、命と身を守りたくましく、伸びる命の大切さを意識づけることができる。 【目標指標】 ①+②の合計が100%	命と安全ならしの大切さについて、児童・保護者へ意識付けすることができましたか。	30% 60% 10% 0%	90% 80% X 0%	20% 80% 0% 0%	100% 100% ○ ○
II	命を守りたくましく、伸びる命の大切さが分かり、安全に生活しようとした者へ8点	② 健康的に増進する。アスレチックアドベンチャー、健身上手になら生主体育的態度を確立するヒビリティアドベンチャー、避難訓練や主成績を満足度で評価する授業を実施する場合	【評価規準】 子どもが交通ルールを守り、安全に生活している。 【目標指標】 ①が85% ①+②の合計が85%	命の大切さが分かり、安全に生活しようとしたか。 お子さんは、交通ルールを守り、安全に生活していると思いますか。	81% 54% 0% 0%	100% 100% ○ ○	86% 56% 13% 0%	93% 100% 1% 0%
	(2) 0★す間メデイアの利用や生活習慣の定着について児童・保護者に意識付けをする図についてのアイデアを定め、使用者へ成績を満足度で評価する取り組みを週間実施	③ 行進 0★進んでも運動によってうどする態度の育成を実施	【評価規準】 ままい・マイアの利用や生活習慣の定着について、親子で話し合ってルールを満足度で取り組んでいる。 【目標指標】 ①が80% ①+②の合計が80%	● 今までマイアの利用や生活習慣の定着について、親子で話し合ってルールを満足度で取り組んでいる。 ○ お子さんに対して、いきいき週間の取り組みについて、働きかけをしていますか。	0% 100% 0% 0%	100% 0% ○ ○	13% 75% 12% X	88% 100% 12% X
	④ 体育的行事に向けた具体的な目標や数値を考えさせ、振り返る機会を設定していく	④ 教職員による目標設定	【評価規準】 営業運動や体育的行事(体育大会・クロスカントリーマラソンなど)や大会等)に向けて目標を設定し、達成を目指している。 【目標指標】 ①が100%	● 体育的行事(体育活動)に向けて、具体的な目標や数値を考えさせ、それに向けて努力する取り組みや振り返りを設定できましたか。	33% 57% 10% 0%	90% 54% 8% 2%	36% 54% 8% 0%	90% 100% ○ ○
	⑤ 0★進んでも運動によってうどする態度の育成を実させることで運動を行ない体がついた者へ9点	⑤ 0★進んでも運動を行ない体力がついた者へ9点	【評価規準】 わが子は、運動に一生懸命取り組み、体がついたと思う。 【目標指標】 ①+②の合計が90%	● お子さんは、運動に一生懸命取り組み、体力がついたと思いますか。	47% 51% 1% 0%	99% 34% 0% 0%	66% 100% 0% 0%	100% 100% ○ ○
	⑥ ④についてない	⑥ ④についてない	⑥ ④についてない	● お子さんは、運動に一生懸命取り組み、体力がついたと思いますか。	47% 51% 1% 0%	99% 34% 0% 0%	66% 100% 0% 0%	100% 100% ○ ○

【口名田小学校】令和6年度学校評価[総合シート]

項目	重点目標	具体的取組	指標	評価規準・目標指数	対象	アンケート結果	
						前期	後期
(1)	対話を楽しみ学びに向かって自走し、深く探究する子供の育成	① カリキュラム・マネジメントをもとに、汎用的な資質能力の育成を図っている 授業のすゝめの実体的組	【評価規準】 主目的・対話的に問い合わせる子どもたちが、進んで「ひとり調べ」や話し合いを中心とした授業づくりに取り組んでいる 【目標指数】 ①+②の合計が85%	● 問題発見・解決能力を育成する授業を実践していますか。	教職員	20% 80% 0% 0%	100% 100% 0% 0%
(2)	個に応じて基礎的な資質能力を向上する子供の育成	①+②×してやる文化の中の授業を組んでいます。 ② お授業を個別化してやる文化の中の授業を組んでいます。 ③ お子さんは、すすんで家庭学習に取り組んでいます。 ④ ①+②の合計が85%	【評価規準】 児童は、進んで「ひとり調べ」や話し合いを中心とした授業づくりに取り組んでいる 【目標指数】 ①+②の合計が85%	● 問題発見・解決能力を育成する授業を実践していますか。	教職員	64% 33% 0%	97% 25% 0%
(3)	自ら進んで読書しようとする態度	① 等朝読本を読む文化の中の授業に取り組んでいます。 ② お子さんは、学校で学習したことから、身につくようにすすんで勉強している ③ お子さんは、学校で学習したことが身につくようにすすんで勉強している ④ ①+②の合計が85%	【評価規準】 児童が、身につくように勉強している 【目標指数】 ①+②の合計が85%	● 問題発見・解決能力を育成する授業を実践していますか。	教職員	43% 14% 0%	86% 14% 0%
		【評価規準】 児童が、身につくように勉強している 【目標指数】 ①+②の合計が95%	● 問題発見・解決能力を育成する授業を実践していますか。	教職員	54% 38% 9% 0%	91% 30% ○ ○	
		【評価規準】 児童が、身につくように勉強している 【目標指数】 ①+②の合計が95%	● 問題発見・解決能力を育成する授業を実践していますか。	教職員	25% 60% 15% 0%	85% 67% ○ ○	
		【評価規準】 児童が、身につくように勉強している 【目標指数】 ①+②の合計が95%	● 問題発見・解決能力を育成する授業を実践していますか。	教職員	20% 87% 10% ○	87% ○ ○	
		【評価規準】 児童が、身につくように勉強している 【目標指数】 ①+②の合計が95%	● 問題発見・解決能力を育成する授業を実践していますか。	教職員	前期 後期	43% 36% ○ ○	86% 82% ○ ○
		【評価規準】 児童が、身につくように勉強している 【目標指数】 ①+②の合計が95%	● 問題発見・解決能力を育成する授業を実践していますか。	教職員	前期 後期	40% 43% ○ ○	83% 90% ○ ○
		【評価規準】 児童が、身につくように勉強している 【目標指数】 ①+②の合計が95%	● 問題発見・解決能力を育成する授業を実践していますか。	教職員	前期 後期	54% 18% ○ ○	54% 24% ○ ○
		【評価規準】 児童が、身につくように勉強している 【目標指数】 ①+②の合計が95%	● 問題発見・解決能力を育成する授業を実践していますか。	教職員	前期 後期	40% 43% ○ ○	54% 36% ○ ○
		【評価規準】 児童が、身につくように勉強している 【目標指数】 ①+②の合計が95%	● 問題発見・解決能力を育成する授業を実践していますか。	教職員	前期 後期	43% 17% ○ ○	54% 10% ○ ○

【口名田小学校】令和6年度学校評価[総合シート]

項目	重点目標	具体的な取組	指標	評価規準・目標指標	対象	質問内容	アンケート結果	
							前期	後期
(1)	児童のふるさとを愛する心を育てる	① 文地化等資源取り組みによる児童を育てる 【目標指標】 ①+②の合計が100%	評価規準 日ごろの取組により、ふるさとに親しみ、よき伝えようとする児童を育てている。 【目標指標】 ①+②の合計が90%	児童 教員 ① 十分取り組んだ。 ② だいたい取り組んだ。 ③ あまり取り組めなかった。 ④ 取り組めなかった。	児童	「ふるさとや地域が好き」と言える児童を育するために、ふるさと学習に取り組みましたか。	30% 60% 10% 0%	90% 60% 0% 0%
IV	ふるさとを愛し、愛される子	② 勉強の習慣を育てる 【目標指標】 ①+②の合計が90%	評価規準 地域や、いることが好きだと思っている。 【目標指標】 ①+②の合計が90%	児童 教員 ① よく分かって、好きになった。(もともと好きも含む) ② 好きになった。 ③ あまり好きになっていない。 ④ 好きではない。	児童	● ふるさとの学習することで、口名田のことが好きになりましたか。	74% 26% 0% 0%	79% 20% 1% 0%
(2)	より地域の活性化を実現する主な取り組みをする 【目標指標】 ①+②の合計が100%	評価規準 地域のために、貢献したり地域に役立つたりするための活動を計画し実践している。 【目標指標】 ①+②の合計が100%	児童 教員 ① 全分取り組んだ。 ② だいたい取り組んだ。 ③ あまり取り組めなかった。 ④ 取り組めなかった。	児童	● わが子は、ふるさとのよさ・自慢を見つけ認めている。	33% 60% 4% 3%	41% 53% 7% 0%	
満足度	満足度 【目標指標】 ①+②の合計が90%	評価規準 地域のためにできることを考えたり、おこなっている。 【目標指標】 ①+②の合計が85%	児童 教員 ① いつもしている。 ② だいたいしている。 ③ あまりしていない。 ④ していない。	児童	● お子さんは、ふるさと(口名田)のよさや楽しさを感じていると思いますか。	67% 28% 4% 1%	67% 28% 4% 1%	
(3)	地域に貢献する取り組みを実現する 【目標指標】 ①+②の合計が85%	評価規準 様々な教育活動について情報発信している。 【目標指標】 ①+②の合計が100%	児童 教員 ① 大変わらやすく伝えている。 ② わかりやすく伝えている。 ③ あまりわかりやすく伝えていない。 ④ わかりやすくなっています。	児童 教員 ① 同じ ② 同じ ③ どちらも ④ わかりにくい。	児童	● ふるさとで、口名田のことが好きになりましたか。	33% 60% 4% 3%	41% 53% 7% 0%
満足度	満足度 【目標指標】 ①+②の合計が90%	評価規準 学校は様々な教育活動について情報発信を取り組んでいる。 【目標指標】 ①+②の合計が100%	児童 教員 ① 学校は学校によりや学校なり、HP等で学校の様子をわかりやすく伝えています。 ② わかりやすく伝えている。 ③ あまりわかりやすく伝えていない。 ④ わかりやすくなっています。	児童 教員 ① 同じ ② 同じ ③ どちらも ④ わかりにくい。	児童 教員 ① 同じ ② 同じ ③ どちらも ④ わかりにくい。	● 学校は学校によりや学校なり、HP等で学校の様子をわかりやすく伝えています。	20% 70% 10% 0%	90% 50% 10% 0%